

第 19 回広島市商ピースデパート デパート通信

【1 日体験入学】

7 月 12 日、中学生とその保護者の方達に向けて 1 日体験入学を実施しました。ピースデパート本部役員とビジネス実務コースの生徒達で、ピースデパートについてと授業を受ける教室への案内を行いました。平和だから商業活動ができるということを中学生や保護者のみなさんにも伝えられるようにしたいと思います。

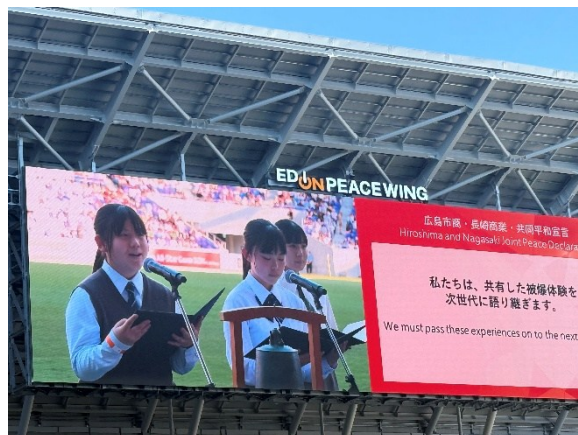
【慰霊碑清掃】

7 月 26 日、市商慰霊祭に向けて市商慰霊碑を清掃しました。ピースデパート本部役員と生徒会、市商同窓会のメンバー、先生方と落ちた葉をほうきで掃き、くぼみにはまっている葉を取り除くことしました。来た時に比べ、きれいになった所をみると清々しい気持ちになりました。慰霊碑の裏には原爆投下で亡くなられた市商生の名前が刻まれており、戦争の悲惨さを改めて認識するとともに、忘れてはいけない広島歴史、市商の歴史を私たちは学んでいかなければならないと感じました。



【ジーコチャリティマッチ】

7 月 27 日、エディオンピースウイング広島にて **ZICO ALL-STAR GAME** が行われました。サッカー界のレジェンド「ジーコ」氏の名の元、昨年 20 周年を迎えた世界的チャリティーマッチは日本で初開催となりました。長崎市立長崎商業高等学校の生徒会役員 1 名、広島市商の本部役員の 3 名、計 4 名で広島市商・長崎商業共同平和宣言を述べ、両校の鐘を鳴らしました。宣言が終わった後、ジーコマッチを観戦し、朝日新聞やテレビ局などから取材を受けました。試合中、選手同士の衝突があった際、敵同士でも手を取り合いプレイしている様子を見て「スポーツから広がる平和」を目の前で感じることができました。



第 19 回広島市商ピースデパート デパート通信

【生協ひろしまさんの平和ガイド】

7月29日、生協広島さんが主催した平和公園碑めぐりガイドに本部役員、観光ビジネスコースの生徒、計6名が参加しました。とても暑い日でしたが、1945年8月6日、かつてあった街並みと人々の暮らしに何が起こったのかを教えていただきました。原爆の被害をガイドさんから直接話しを聞ける貴重な機会となりました。観光ビジネスコースの生徒は、2学期に大阪の小学生や島根の中学生に平和ガイドをさせてもらうことになります。今回学んだことも、しっかりと語り継いでいきたいと思います。



【こどもピースサミット・箱鶴ストラップ作成教室】

8月6日、広島国際会議場フェニックスホールにて平和への思いを子供たちが発信する「第1回こどもピースサミット」がありました。私たちは市商での平和学習について・長崎商業高校との交流について紹介をさせていただきました。また、広島・長崎共同平和宣言は長崎商業高校の皆さんと一緒に読み上げることができました。他校の発表では、北海道から沖縄までいろいろな地域で平和への思いを強くもち平和活動している地域があることを知りました。また、当日はピースデパート本部役員とピース部門の生徒で広島国際会議場にある地下一階で箱鶴ストラップ作成教室を開催しました。外国人の方とは英語で教えたりすることで英語の勉強の大切さを再認識できるなど私たちにとっても良い経験になったと感じました。より一層私たちも平和活動に力を入れて活動していきたいと感じることができました。



第19回広島市商ピースデパート デパート通信

【長崎商業交流会】

8月5日、市商高校で長崎商業高校の生徒会役員の皆さん5名を迎えて、交流会をしました。名刺交換をしたあと、広島県クイズと平和クイズをしました。広島県クイズでは、長崎商業の方が強かったです。クイズのあとはみんなでカードゲームをし、もぐもぐタイムを楽しんで、市商高校名物である屋上で集合写真を撮り、タクシーでホテルに戻る長崎商業さんをお見送りして一度解散しました。そこから、長崎商業の皆さんは本部役員の観光ビジネスコースの2人が平和公園にご案内し、平和ガイドをさせていただきました。夜ご飯は、再度本部役員と長崎商業の皆さんで集まって、広島風お好み焼きを食べ、広島駅近辺で広島の特産品やお土産の紹介をして解散しました。「広島には一家に一台鉄板があると思っていた」という言葉には驚きました。交流会は半日と短かったですが、長崎に素敵なお友達ができたり、お互いの商業高校の話ができたりしてとても有意義な日になりました。



【長崎訪問】

8月8日、広島駅に集合し、長崎までスムーズに移動することができました。まず宿泊先のホテルに荷物を置き、その後は毎年寄付させていただいている長崎平和資料館を訪問しました。短い時間ですが、お互いの市の平和活動についてお話ができてとても有意義な時間でした。その日に行われていた「紙芝居体験コーナー」では、館内のスタッフさんから、せっかく来館したのだから読み聞かせを体験してほしいとリクエストをいただき、副社長の寺本さんが挑戦することとなりました。ゆっくりと温かみのある声はみんなを惹きつけ、柔らかなタッチのイラストを引き立てていました。それから、平和資料館の展示ブースをゆっくりとまわりました。まず目に飛び込んできたのは、11時2分を指したまま壊れた時計でした。他にも熱線で溶けたレンガや爆風で折れ曲がった電柱などが展示してあり、改めて核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを感じました。



第 19 回広島市商ピースデパート デパート通信

8月9日、私たちは姉妹校である長崎市立長崎商業高等学校に行きました。まずは平和講話を聴きました。平和講話は、「記憶はないが記録はある」という題名でした。講師の方は一歳の時に被爆をしたそうです。放射線の影響で骨が非常に脆くなったり、怪我の回復が悪くなったりしたそうです。また、講師の方が最後におっしゃっていた「**言うのは簡単だけど実際にする事は難しい**」という言葉が心に残りました。平和講話が終わった後は平和の詩朗読がありました。朗読では生徒会の皆様がクラスから集めた詩を読み上げていました。次に平和共同宣言を長崎商業の生徒会長と読み上げ、平和の鐘を鳴らしました。平和共同宣言をした際、今の日常があるからこそ宣言が出来る事を感じ、広島、長崎からもう二度と同じ事を繰り返さないように発信していきたいと思いました。平和共同宣言が終わった後は慰霊祭に参加しました。慰霊祭では、献花と焼香させていただきました。献花は市商からは社長の川廣さんが代表として行いました。焼香は市商生全員、先生方もしました。焼香の後は11時2分となり黙祷をし、慰霊祭は終わりました。

午後から長商の皆さんと交流会をしました。元祖五目御飯と元祖茶碗蒸しを準備していただき、一緒にお昼ご飯を食べました。茶碗蒸しには長崎ならではのカラフルなカマボコが入っていて美味しかったです！ご飯を食べた後は、長崎商業の生徒会役員さんと市商高校本部役員5名の約17人で人狼ゲームをしました。人狼の名演技により人狼が勝ちました。次に、長崎ペンギン水族館に向かいました。道中の坂の多さに驚きました。ペンギン水族館では、亜南極で暮らすペンギンたちのお食事タイムを目にし、自分が描いた海の生き物を、3Dゴーグルで立体的に見ることができました。アゴヒゲペンギンの愛嬌が抜群で人気者でした。帰りは長崎駅で長商の方々に長崎のお土産を紹介していただきました。

8月10日、ピースデパートの取引先である長崎県物産協会を訪問して、毎年ご協力いただいていることに感謝の気持ちをお伝えすることができました。スタッフのみなさんに親切に対応していただき、長崎のお土産をたくさん買うことができました。その後、長崎市内散策をしました。一番印象に残っているのは出島です。出島に行って、当時の生活や文化が想像できてワクワクしました。実際に歩くと建物や展示物の見応えを感じることができました。市内散策が終わり、広島に帰るため長崎駅へ向かいました。



第19回広島市商ピースデパート デパート通信

ここでアクシデント。なんと博多から広島の新幹線が大雨の影響で止まっていました。その時の長崎は晴れ晴れしていたので驚きました。広島～長崎の切符やホテルを手配していただいた旅行会社の方に先生から「福岡まで進んだ方がよいか」相談したところ、土地勘のある長崎に延泊した方がよいだろうとアドバイスをいただき、そうすることとなりました。不安もありましたが、みんなもう1泊増えたことに喜びながら楽しく元気に過ごすことができました。



8月11日月曜日、朝から長崎は大雨となり、交通機関の見合わせで予定通りの旅程とはいかないものの、5時ごろ広島駅に帰ってくることができました。この交流を通じて、学校間の親交を深めることができ、市商高校・長崎商業の絆を強くすることができました。

【ピースマッチ】

8月10日、ピースデパート本部役員と ESS 部の2人でエディオンピースウイング広島にて平和の鐘を鳴らしました。今年度の開催主旨は『被爆80年の節目を迎える広島から、「平和を願う心」を広く国内外に伝えるとともに、次世代へとつなげていく機会とする』です。30秒の黙祷時に一人3回ずつ計6回平和への祈りを込めながら鐘を鳴らすことができたうえ、スポーツができる喜び、普通に生活できる喜びを噛みしめることができました。



【ピースナイター】

8月13日、生協ひろしま様から声をかけていただき市商ピースデパート役員とピース部門の生徒でマツダスタジアムにて開催されたピースナイターに参加しました。ボランティアとしてピースナイター新聞の配布も行いました。また、始まった時からの熱気が私たちにも伝わり会場の一体感を感じることができました。新聞でのパフォーマンスを見てみんなが繋がりあえる喜びを分かち合うことができました。カープファンが一体となって応援している姿は美しかったです。とても貴重な経験と素敵な夏休みの思い出ができました。



作成者：監査